

高松大学 高松大学大学院 高松短期大学 高松東幼稚園

2017.6



学校法人 四国高松学園

〒761-0194 高松市春日町960番地

TEL (087)841-3255 FAX (087)841-3064

平成二十八年  
ハワイ大学マウイカレッジ  
海外研修報告



本学では、平成二十四年から大学間交流協定を締結しているハワイ大学マウイカレッジへの海外研修を実施しており、今回で四回目となる海外研修に、経営学部一名、発達科学部五名、秘書科四名の学生と引率教員一名が参加した。このプログラムでは、世界で広く使われている英語を躍動感溢れるハワイ文化の中で学ぶだけでなく、ホームステイを通して実際にマウイの生活や文化、豊かな自然に触れ、様々な体験をすることで国際感覚を養う。

学生たちは、事前研修に  
参加し、マウイ島での人と自然との繋がり、そして言語や文化



取り組んだ後、三月七日から三月十日までの約十日間のハワイ

大学マウイカレッジ内にあるマウイ・ランゲージ・インスティテュートで研修を行った。マウイでは、マウイオーシヤンセンターや、最高峰ハレアカラの山頂、ラハイナの町を訪れ、マウイ島の地理や歴史について実地で学んだ。また、ハワイ大学の学生や同じ日本人の留学生と交流した。

トファミリリーと過ごした時間です。拙い私の英語をじっくり聞いてくださり、また、勉強になるよう毎日たくさん話しかけてくださりまして。そうしているうちに、もちろん完璧な英語で話せるのがベスト



経営学部経営学科二年

井上 珠子

私は、十日間のハワイ研修で多くの事を学び、貴重な経験をすることができました。その中でも一番心に残っているのはホス

を越えたホストファミリリーの愛情のやり取りは、人生の一頁として記憶に残る、かけがえない財産となった。

海外研修体験記

ですが、今の私には自分の意思をしっかりと伝えようとしているという姿勢が一番大切な事だなど思うようになりました。努力して伝えようとしていると、その気持ちが伝わり必ず相手も熱心に聞いて応えようとしてくれました。これは英語に関してだけでなく、何事にも当てはまる事だと思います。これからは、前向きに積極的に物事を取り組んでいこうと考えています。この研修は自身の向上心や積極性を掻き立てる良いきっかけとなりました。



2017 オープンキャンパス

6月17日(土)  
7月22日(土)  
8月19日(土)  
9月16日(土)

○無料送迎バスを高松コース、西讃コースに加え東讃コースも全日程運行することになりました！  
本学HPをチェック！

お問い合わせ先 入学センター  
0120-78-5920

発達科学部 子ども発達学科

■新入生歓迎セミナー



発達科学部子ども発達学科二年 永木はるか  
平成二十九年度新入生歓迎セミナーのテーマは、「行こう！CAN DOと学びの旅へ！」でした。テーマには、セミナーを通して、出来ることが増えてほしい(CANDO)、セミナーが思い出に残ってほしい(感動)、この二つの想いを込めました。

このセミナーでの経験を活かし、それぞれが大学生活で、自分自身の花を咲かせられることを願っています。



「楽しかったで嬉しい。島にまた一度行きたい。」という言葉を聞き、嬉しかったです。

■教授対策講座

子ども発達学科では、四月十日に「教員採用試験対策全体会」を開催した。今夏実施の公立学校教員採用試験を目前に控えている四年生から、入学間もない一年生まで総勢七十名弱が参加した。学科教員・キャリア支援課・特別指導員から説明される教員採用試験へ向けての様々なサポートについての話を学生たちは熱心に耳を傾けていた。



課外に設定されている教員採用試験対策講座は年間を通して実施され、グループディスカッションと個人面接に合わせた内容の講座①、メンタル面をサポートする

講座②、理数・英語の基礎学力向上を目的とした講座③④が用意されている。春休み期間実施された講座①では、「いじめ問題への対応」等の論議をめぐってグループ討議を行い、討議後に参観者との意見交換をするなど密度の濃い内容であった。

高松大学

経営学部 経営学科

■絆を深めた学外セミナー



経営学部経営学科一年 濱田 知佳  
四月二十日から二日間、学外セミナーに参加しました。一日目の

スポーツ大会では、ドッチボールという競技をしました。初めての競技だったので難しかったですが、ゼミのみんなで作戦会議をすることで、協力して試合をすることが出来ました。



その後、行われた懇親会では、イントロクイズで盛り上がり、話したことの無い人とも話せるようになりました。

二日目は、ユニバーサルスタジオリジャパンに行きました。友人とたくさんアトラクションに乗ったり、キャラクターと写真を撮ったりしました。キャストの方のサービスや接客を学ぶこともできました。いい経験になりました。この学外セミナーで、親しい友人はもちろん、ゼミの仲間とも絆を深めることができました。き、とても充

探訪/研究室

経営学部経営学科 岡本 丈彦



●自己紹介

経営学部の岡本文彦です。企業論、経営学原理、国際経営論、生産管理論、中小企業論の講義を担当しています。

●ゼミナールの特徴

現在の私の研究テーマである「経済倫理・企業倫理」に基づき、企業の様々な問題について、プレゼンテーションや報告資料を作成し、学生に報告をさせています。

●研究室の学生へ一言

Ende gut, alles gut. 終わり良ければすべてよし 自分の指導教授より、言われた言葉です。

●二十歳の時の自分

現在よりも幾分痩せていました。まだ、自分のやりたいことが定まっていませんでした。

# 保育学科

## ■ 新入生歓迎セミナーで学んだこと



保育学科二年 武上 奈央

私たち保育学科では、4月の新入生歓迎セミナーでユニバーサル

ルスタジオジャパンに行きました。何度か行ったことはありましたが、保育者としての目線であらためて見てみるとユニバーサルスタジオジャパンには保育に役立つ工夫や素敵な保育者になるためのヒントがたくさんありました。

例えば、子供たちが実際に手にとって選ぶことができるよう商品が縦一列に並べてあったり、階段一段一段が広く作られていたり、おだやかに過ごせる空間やたくさんの人たちが楽しめるような工夫を見つけることができました。入学早々友達や先輩とうまく話したりできず不安でしたが、打ちとけ全力で楽しみなことができませんでした。



## ■ 豊かな対話「保育者をめざす第一歩」

「対話にみちみちた ゆたかな人間教育をめざす大学」：保育学科では、建学の精神冒頭に掲げられた「対話」を豊かに実現している。オフイスアワー以外の時間にも日常的に教員と学生との対話が行われ、信頼関係が確立している。

そのような状況の下で新入生たちは、学科が初年次教育と位置づける「保育職基礎演習Ⅰ」で保育者へと向かう階段を上り始める。

充実したカリキュラムのなかで「保育漬け」の毎日を

送る新入生。なかには学生生活に慣れて不安を感じている学生もいるだろう。そんな学生たちが互いに、そして教員と積極的な対話を重ねることによって不安を解消し、さらには授業内でも活発な討論や意見交換を実現し、理想の保育者に一歩でも近づくとができるよう願ってやまない。



# 高松短期大学

# 秘書科

## ■ マナーアップ地域清掃に参加



秘書科二年 神沢 春華

五月十二日の金曜日に、秘書科の学生全員で春日川沿いの清掃を行いました。春日川沿いの長い道をみんなで分担し、ごみ拾いに取り掛かりました。

私は毎日通学路として通りますが、よく見ると空き缶やたばこの吸い殻などたくさんのごみが落ちていて驚きました。ごみを拾ってだんだんと綺麗になっていくのを見てみると嬉しくなり、友達と楽しく清掃に取り組みむことができました。

清掃が終わった後に、みんなが拾ったごみを集めるとその量は思っていたよりも多くやりがいや達成感を感じました。また、このように何かにみんなで取り組み、やり遂げることへの喜びも感じるようになりました。

綺麗になった道路を見ると気持ちがよく、これからもこの活動を続けてほしいと思います。



## ■ 平成二十九年年度秘書科 学外セミナー

四月二十一日の金曜日、秘書科の学生全員で高松市香川町にあるマツノイパレス・ザ・チェルシーを訪れた。洋食のテーブルマナーを学ぶための学外セミナーである。



セミナーは、各自が自分の席の食器やナイフ、ホークなどのセツテングから始まった。そして、それぞれに名前があること、意味があることなども教えていただいた。正しくセツテングができたのもチェルシーの皆様のおかげである。

次に住田社長のミニ講演。豊かなご経験からのお話を、学生は一生懸命お聴きしていた。その後、いよいよ食事をいただく。食事のマナーなども教わりながら、自分がセツトをしたナイフやホークを使って、食べるのと一味違ったように思うから不思議だ。学生は、めったに食べる機会がないね、などとお話をしながら、楽しい食事の時間を過ごしていた。

# 探訪/研究室

## ● 自己紹介 保育学科 相馬 宗胤



教育学研究室を受け持っています（専門は教育哲学）。私自身、数ヶ月前までは学生でした。高短・高大の学生にとって「近い手本」でありたいと思っています。

## ● 研究室の特徴

研究室活動では、学生が中心になって企画の準備・進行してもらっています。その過程で、学生全員が様々なことを学べるよう、教員として介入していきたいと思っています。

卒業研究では、自由にテーマ設定してもらった上で、それをきちんとまとめられるよう、(しつこく) 研究指導を行っています。

## ● 研究室の学生へ一言

「○○をやり遂げました！」と他人に言えるような二年間を過ごしてください。それから、タフになってください。

## ● 二十歳の時の自分

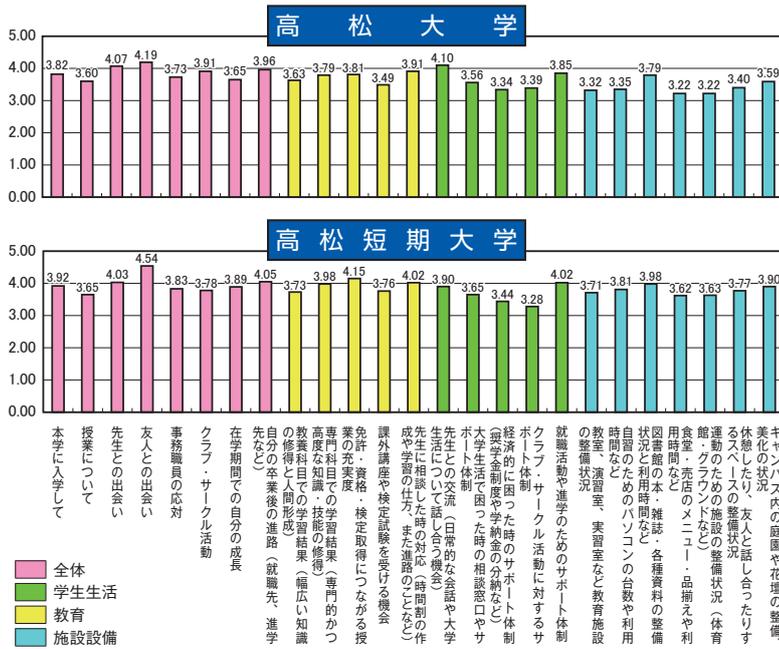
教員免許取得のために沢山授業を受けたり、また合唱部に所属していたので発声法や指揮法の勉強を始めたりと、がむしゃらな日々を過ごしていたように思います。

平成二十八年度 満足度アンケート結果報告

学生の在学期間内の満足度を調査することにより、教育支援と施設整備の整備ができていないかを把握し、今後の教育改善に役立てることを目的に、毎年度卒業予定者を対象に満足度アンケートを実施。八年連続、大学・短大ともに「友人との出会い」の項目が一番高い評価値となっている。また、「先生との出会い」など先生に関する項目の評価

や「就職活動や進学のためのサポート体制」など就職に関する項目の評価値が大学・短大ともに高い。

記述では、「多くの友人に出会えた」、「先生が親身になって対応してくれた」、「専門的な知識を得られた」などの良い意見に対し、教職員の対応や授業に関する事、施設設備に関する事等、様々な要望が記されていた。こういった意見・要望を踏まえ、改善策を検討し、学生のための大学づくりにより一層力を入れていきたい。



【評価方法の説明】

- 1. アンケートの回答方法は、「全く満足でない」、「あまり満足でない」、「どちらともいえない」、「かなり満足」、「非常に満足」の5段階で、評価値は1～5とした。
2. 集計方法は、5段階評価値を平均し、その項目の評価値とした。

新任教員のプロフィール

①専門分野(授業科目) ②自己紹介

- 経営学部教授 井藤 正信
①経営学(経営管理論、労務管理論、経営組織論)
②久しぶりの故郷。香川を皮切りに福岡、山口、東京、石川、愛媛を転々。趣味は囲碁、鉄道模型、切手収集。最近ではラノベなどです。
経営学部講師 岡田 龍哉
①会計学(簿記演習Ⅰ・Ⅱ、原価計算論、管理会計論、原価計算特殊講義)
②北海道留萌市出身。東京に住んでいた時期もあります。趣味は野球観戦とギターです。所謂、下手の横好きというやつです。
経営学部講師 松田 有加里
①簿記演習Ⅰ、簿記演習Ⅱ、簿記論、総合科目、演習Ⅰ、演習Ⅱ等
②会計の歴史について研究しています。専門分野に関連した本を読むことが多いですが、最近では推理小説も読んでいます。
経営学部助教 山下 博武
①スポーツ経営学(スポーツ経営学、スポーツ社会学、情報基礎演習、健康とスポーツ実習、演習Ⅲ、演習Ⅳ)
②徳島県出身。前職では、JリーグクラブでWEBや広報の仕事をしていました。趣味は、釣り、料理。魚も捌くことができます。
経営学部助教 日笠 倫周
①商業概論、消費者行動論
②岡山県出身。旅行が好きです。特にバイクでのツーリングが好きで、青森県の奥入瀬や山口県の角島などにはよく行きました。
発達科学部教授 笠井 新一郎
①知的生涯教育、知的生涯教育演習、病弱児教育、病弱児教育演習、特別支援教育総論、障害児の教育課程と指導、障害児保育Ⅰ、障害児保育Ⅱ
②約四十年間、障害児療育の臨床・臨床研究、教育・研究に携わってきた。前半の約二十年は、香川県の臨床・臨床研究に従事してきた。後半の約二十年は、教育・研究、臨床・臨床研究に従事してきた。
発達科学部准教授 福田 安伸
①算数、数学(算数指導法研究Ⅰ・Ⅱ、算数、数学基礎、基礎演習Ⅰ、演習Ⅰ)
②高松市出身。子どもたちの笑顔を見るのが好きです。子どもたちから「出会えてよかった。」と言われる先生の育成にかかわりたいです。
発達科学部准教授 水嶋 育
①音楽・声楽(音楽Ⅰ・Ⅱ、声楽Ⅰ、保育内容Ⅰ表現Ⅱ、基礎演習Ⅰ・Ⅱ、演習Ⅰ・Ⅱ、合唱)
②三重県出身。歌うこと、特にR・シューマンとH・ヴォルフの歌曲が好きです。ねこも大好きです。
保育学科講師 佐々木 利子
①幼児教育(保育職基礎演習Ⅰ・Ⅱ、教育実習、教育実習事前事後指導、保育方法論、幼保専門教養発展演習・講義、観察参加・子ども理解、教育相談、保育内容Ⅰ環境、保育・教職実践演習)
②3月まで幼児教育の現場にいました。トイレや水道、階段が大人数サイエスだと、妙な感慨に浸っております。
保育学科助教 相馬 宗胤
①教育学(教育学原論、保育原理Ⅰ・Ⅱ、卒業研究等)
②東京都出身。米国の心理学者ブルナーという人物を研究しています。1950-70年代の米国歌が大好きで、通勤中よく歌っています。
秘書科講師 秋鹿 悦子
①医療(医療秘書概論・医事コンピュータ演習・診療報酬請求事務・サードピア実務等)
②島根県出身。今は岡山から瀬戸大橋を渡って通勤しています。皆さんの元気な姿を想像しながらの登校です。趣味はスポーツと読書。時間がいくらあっても足りない日々です。
採用(平成二十九年四月一日付)
【大学】
経営学部教授 井藤正信
経営学部講師 岡田龍哉
経営学部講師 松田有加里
経営学部助教 山下博武
経営学部助教 日笠倫周
経営学部助教 笠井新一郎
発達科学部教授 福田安伸
発達科学部准教授 水嶋育
【短大】
保育学科講師 佐々木利子
保育学科助教 相馬宗胤
秘書科講師 秋鹿悦子
【事務局】
情報処理教育センター情報課程 菅野泰弘
退職(平成二十九年三月三十一日付)
【大学】
経営学部教授 三浦和夫
経営学部教授 藤井昭洋
経営学部准教授 津村怜花
経営学部助教 竹内由佳
発達科学部講師 高橋伸子
【短大】
保育学科教授 井上範子
保育学科教授 小西博子
保育学科講師 熊野由佳
秘書科教授 林守孝

人事異動

秘書科 「お接待実習」

二月二十六日、秘書科「地域文化研究Ⅰ」の授業を受講する学生が、おへんろ交流サロンで通算三十三回目となるお接待実習を行った。

今回は、NPO法人遍路とおもてなしのネットワーク主催の「親子お遍路ウォーキング」に参加された五十人を超える親子にお接待を行った。



親子連れが「着いた〜」などの元氣な声を上げながら到着し、学生たちは、ぶっかけうどんと前日に準備したお菓子を振舞った。ぶっかけうどんを召し上がった皆さんから「おいしかった」など声を掛けていただき、学生たちの顔には自然と笑みがこぼれていた。

おへんろ交流サロンを出発する際に、学生たちは「いってらっしゃい」



い。気を付けて〜」と、大きな声で見送っていた。

「たーちゃん 絵本ひろば」開催



三月四日、「たーちゃん 絵本ひろば」を本学二号館一階で開催した。

地域の子どもや保護者など約百名が、大型絵本や歌、ペープサート等の製作など親子で参加できる遊びで学生と楽しく触れ合った。

「たーちゃん 絵本ひろば」サークルの代表 発達科学部三年 今津恵子さんは、「参加してくる子どもたちも増えて、親子同士の友達の輪も広がってきたようです。たくさんの子どもの笑顔を見られて、やりがいがありました。」と話していた。

今回は、石田高等学校の読み聞かせや保育に関心を持っている生徒四名が参加し、大學生と一緒に活動した。平成二十九年度も七月、十月、三月に開催する予定。



「永年講師感謝状贈呈式および生涯学習の集い」開催

文化講座開講十五周年を記念して、三月二十三日日本館一階多目的ホールにおいて佃学長から十一名の永年講師に対して感謝状と記念品が贈呈された。

引き続き、学生会館一階 たーちゃん キッチンで、講師と受講生の懇親会



「生涯学習の集い」が行われた。オカリナ演奏やお煎茶のお点前披露もあり、参加者九十九名それぞれが楽しいひとときを過ごした。

高松教養大学 第四期生入学式挙行



四月五日、本学図書館ホールにおいて高松教養大学第四期生の入学式が行われた。ご来賓ご臨席のもと、入学生二十名を代表して足立至

高松東幼稚園ニュース

四人乗りのオープンカーで上機嫌

移行し入園したというお母さん、お友達と遊ぶのが大好きです。幼稚園生活は毎日楽しく過ごしています。お母さん、お友達と遊ぶのが大好きです。幼稚園生活は毎日楽しく過ごしています。お母さん、お友達と遊ぶのが大好きです。

さらに、お母さん、お友達と遊ぶのが大好きです。幼稚園生活は毎日楽しく過ごしています。お母さん、お友達と遊ぶのが大好きです。幼稚園生活は毎日楽しく過ごしています。お母さん、お友達と遊ぶのが大好きです。



さんが佃学長から入学許可書を受け取った。式の後は、オリエンテーションが行われ、「春友会」(同窓会)の世話人から昨年度の活動の様子や受講生アドバイザーからは年間スケジュールや受講の仕方などについて話があった。

- 早速講座の申し込みなどもあり、これからの一年が楽しみだ。
高松大学杯・高松短期大学杯 近県高校バレーボール大会
本学主催の近県高等学校
優勝 高松南高校(香川)
準優勝 高砂高校(兵庫)
第三位 高知東高校(高知)
優勝 大塚高校(大阪)
準優勝 愛工大名電高校(愛知)
【第二十回大学杯】
第三位 高松工芸高校(香川)
【第二十六回短大杯】
優勝 高松南高校(香川)
準優勝 高砂高校(兵庫)
第三位 高知東高校(高知)

大学・短大 新入生対象のセミナー開催



四月中旬に、発達科学部、経営学部、保育学部、秘書科の学部・学科ごとに

新入生・在學生・教員との相互交流を図り、親睦を深めることを目的としたセミナーを開催。

発達科学部は、教育職をめざす学生としての心構えや態度を育てることを目的に二年生が企画・運営を行い、グラウンドで大運動会、小豆島でのフィールドワークと宿泊研修を実施。経営学部は、



スポーツ大会や学生生活館での懇親会、ユニバーサルスタ

ジオジャパンで親睦を深めた。保育学部は、ユニバーサルスタジオジャパンにおいて学生間の親睦と研究室の結束を図った。秘書科は、テーブルセッティングおよびテーブルマナーの実習を行い、秘書的センスを磨いた。なお、秘書科は五月に小豆島で二十四の瞳映画村や小豆島ふるさと村で活動し、地域の理解を深める予定。

このセミナーを通して、新入生の皆さんの大学生活がさ

キラリ☆輝く人

げんき村10丁目わんぱく通り村長



発達科学部 子ども発達学科3年 木村 未奈さん

大学祭をメインに様々な子育て支援イベントに参加。げんき村の学生全員で会議を積み重ね、子どもが楽しめる環境の企画・製作・運営を行う。「げんき村10周年を無事に成功できるか不安はあるが、協力して下さるすべての人に感謝し、仲間とともに素晴らしいイベントにしたい。」と抱負を語ってくれた。

topics

新茶手摘み体験教室



五月八日、国の特別名勝栗林公園の茶園で、「新茶手摘み体験教室」が行われ、秘書科の学生二名が、かすりの着物にあかねだすき姿の茶娘衣装に身を包み、体験教室のお手伝いをした。参加者は、栗林小学校の三年生百八十八名。

栗林公園やお茶についてお話を聞いた後、お茶の摘み方を学び、新茶の手摘み体験が始まった。新芽は一つの芯と二つの葉のところを、爪を立てないで折る。爪を立てるとそこから茶色になってしまうそう。小学生たちは、教わったとおりに、熱心にお茶を摘んでいた。茶園には小学生の楽しそうな声が響き、新芽が輝く緑の中に笑顔と黄色い帽子が映えていた。



第68回四国地区大学総合体育大会参加予定一覧

競技種目	実施予定日	競技会場
卓球	6月23日(金) 24日(土)	徳島市立体育館
サッカー	6月24日(土) 25日(日)	徳島スポーツビルレッジ 四国大学しらさぎ球技場
ソフトテニス	6月30日(金)~ 7月2日(日)	JAバンクテニスプラザ
バドミントン	6月30日(金)~ 7月2日(日)	徳島市立体育館
バレーボール(男子・女子)	7月8日(土) 9日(日)	徳島市立体育館
フットサル	7月8日(土) 9日(日)	徳島大学常三島体育館
軟式野球	7月7日(金)~ 9日(日)	徳島市民吉野川運動広場 南岸野球場

三月二日、本学で、香川短期大学と高松短期大学との単位互換に関する協定書の調印式があり、香川短期大学 石川 浩学長と本学 佃 昌道学長が、協定書にサインした。

香川短期大学と単位互換協定締結

5月3日・4日、高松市立中央公園で「第14回さぬき高松ポンポコまつり」が開催され、参加しました。その名のとおり、たぬきが主役のおまつりなので、顔を出さずにはいられません！たくさんの子もたちと握手をしたり、写真を撮ったりしました。ポップコーンと揚げスパのお店を出店した経営学部の学生とともに会場を盛り上げました。

両短期大学は、相互の交流と協力を促進し、教育内容の充実を図ることを目的として、平成二十九年度から授業科目の単位互換を行う。



編集後記 ☆三月十五日に高松東幼稚園の園児、発達科学部の学生、大学教職員がゲンジボタルの放流会をピオトープで行いました。ホタルの成虫は、五月下旬頃からピオトープで観察でき、初夏の幻想的な光に癒されました。